



PTA新聞 おきなわ

発行
(一社) 沖縄県PTA連合会

〒900-0002
那覇市曙2-26-27
T E L (098) 867-3582
F A X (098) 867-0309

責任者 石川 謙



平成28年度 執行部

左から 石川謙会長、仲地良紀副会長、長山勝美副会長、友利正治副会長、平井りい子副会長

平成28年度 定時社員総会 新役員決まる

PTA活動見える情報発信

沖縄県PTA連合会

会長 石川 謙



会長 石川 謙

平成28年度沖縄県PTA連合会会長に就任しました石川謙です。

今年度の目標は、会員が各地区PTA活動の活動が見える情報発信に努め、PTA活動の必要性を広げていきたいと思います。

私たちは、PTA活動を実施している場合に、いろいろな壁にぶつかります、その時に解決する手段を他のPTA活動の実践を参考にできるように県P「HP」等を通して提供できるようにしたいと思っています。

会員の皆様がPTA活動に携わっているのは、

わが子の通っている学校・地域が子ども達にとってより良い環境を学校・地域・行政と共に少しでも良くすることだと思います。

そのために今年度の取り組みは、昨今の課題である「スマホおきなわルールづくりシンポジウム」の開催、母親委員会の復活、沖縄県教育庁が取り組む「家々なれ運動」に加え、「親のまなびあいプログラム」の推進、沖縄県が取り組む貧困問題に対する活動への参加、子ども達の教育現場の適正な人材確保に向け関係機関へ協力の働きかけ等

に力を注いでいきます。

従来の活動においては、趣旨を忘れずに、環境・時代に合ったより良い活動に努めます。

一人一人の小さな力を結集することで、大きな活動となりますので、PTA会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



津波津賀子先生の指揮で、PTAの歌を努力目標の4番まで歌う。

伝えたい！届け！
我が校の広報紙！

第27回 沖縄県PTA

広報紙コンクール

第27回県小中学校PTA広報紙コンクール（県PTA連合会主催）の最終審査が五月十九日、那覇市曙の県PTA会館で開かれ、沖縄タイムス社から伊佐聖一氏、琉球新報社から外間崇氏、沖縄県教育庁生涯学習振興課から高嶺朝一郎氏、沖縄県PTA連合会から平成27年度会長宮城光秀氏、広報委員長末吉建作の5人を審査員として、審査を行った。

県内から小学校五十七点、中学校二十九点の計八十六点の応募があった。地域との連携や企画性、読みやすさなどの観点から審査が行われた。

最優秀賞

小学校の部

「まかんちゅ」

真嘉比小PTA（那覇市）

中学校の部

「ていんがーら」

山田幼・小・中PTA（恩納村）



㊤から優秀賞：西原中、松島中の広報紙

㊦最優秀賞：山田幼・小・中PTA「ていんがーら」

	受賞校	広報紙名	講 評
最優秀賞	山田 幼・小・ 中学校PTA	ていんがーら	手作り感も児童生徒への愛情感じる紙面。学校行事とPTA活動のバランスが良い。先輩の活躍している様子や、卒業生の保護者からのメッセージは地域の中の学校という点を表現している。夏休み地域塾は目を引く。
優秀賞	松島中学校PTA	笑 風	すっきりしたレイアウト、読みやすさは秀逸。写真の中での生徒の表情が良い。職場体験紹介は臨場感ある作り。体育・文化両方の活動成果をしっかり紹介。
優秀賞	西原中学校PTA	うんたま	レイアウトがグッド。写真のめりはり・余白も効いて読みやすい。平和学習など生徒たちが行事に参加している様子が良い。先生のアイディアにスポット。
優良賞	南風原中学校PTA	黄金の森	「がんばるお父さん、お母さん」など企画にアイデアがあり、情報満載。
優良賞	伊良波中学校PTA	未来へ	表紙の写真使いが大胆。PTAの活躍の様子が分かる。「ファイヤー…」の漫画も好感。
優良賞	上山中学校PTA	あさひが丘	ポップですっきり見やすい。卒業生特集号はデザイン、アイデアが秀逸。
奨励賞	ひるぎ学園PTA (屋我地小中学校)	まじゅん	発行回数多く、タイムリー。独特の目線での取材で興味深い。
奨励賞	座間味幼小中学校PTA	ぼんみかさあ	コンパクトで自校の特色を出す工夫を感じる。教育現場と地域の近さ伝わる。

入賞校は今年11月26・27日に開催される沖縄県 P T A 研究大会宮古大会で表彰され、同時に入賞作品は第5分科会（広報活動）会場で展示される。

入賞作品小学校5点・中学校4点を日本 P T A 広報紙コンクールへ推薦



最優秀賞④真嘉比小 P T A 「まかんちゅ」
優秀賞 ⑤から 兼原小、坂田小、とよみ小

	受賞校	広報紙名	講 評
最優秀賞	真嘉比小学校 P T A	まかんちゅ	モノクロ紙面ながら、すっきりとしたレイアウト。企画がユニークで面白い。平和学習や真嘉比あるあるなど、地域と学校を近づけていく企画で好印象。P T A 活動を網羅して紹介している。紙面から P T A 会員のエネルギーな印象を受ける。
優秀賞	兼原小学校 P T A	かねはら	スピード感がダントツ。3つ折り、4つ折りも手に取りたくなる効果。見出しに字体の工夫。色の使い方が良い。平和集会の直筆は読み手を引き付ける。卒業生のコメントは、写真・言葉ともグッド
優秀賞	坂田小学校 P T A	さかた	児童の表情が伝わる写真が多い。運動会号の表紙は王巻。活字も大きく、レイアウトも含め読みやすい。平和学習の他、おじいちゃんの記事も良い。
優秀賞	とよみ小学校 P T A	とよみ	B4版の大きさを上手に活用し読みやすい。専門委員会活動報告が P T A を機能させている。卒業証書は地域の愛情を感じる。子ども達へのアンケートや先生のインタビューなど、様々な工夫が見られ楽しい。
優良賞	与那原小学校 P T A	綱 T U N A	写真のめりはりが効いている。裏方の紹介があり、感謝の気持ちが沸く。簡単レシピもグッド。
優良賞	北小学校 P T A	かたぐるま	絵とときに工夫が見られる。活発な P T A 活動を網羅し情報満載。卒業生のコメントを丁寧に載せる。
優良賞	嘉手納小学校 P T A	ふれあい	壁画コンクール、ダンボール迷路は楽しい。学習支援をバックアップ。スマホ問題は機を得ている。
優良賞	座安小学校 P T A	かじゅまる	バランスよく記事の構成が多彩。親近感のあるコメント・イラストで読み易い。家庭学習調査も良。
優良賞	美東小学校 P T A	美東 P T A 新聞	年間カレンダーに地域行事がありグッド。愛の三行メッセージが良い。
奨励賞	知念小学校 P T A	にこ P 通信	手作り感全開。小規模校ならではの視点、読者を引きつける工夫光る。P T A 川柳おもしろい。

子どもの自発の芽を伸ばす

木もれ陽

「一年生にできるはずがない!」―運動会練習のさなか、演技隊形の目印の白線を消すよう、先生達に指示した時に、返ってきた言葉である。もう何年も前の話である。私も一年担任の経験があり、一年生でも子どもはそれなりに考えて行動できることを知っていた。

仮にきれいな円が描けず、歪んだ円になったとしても、先生達があえて考えさせる取り組みを行ったことに意味があったと考える。ちなみに現任校でも、運動会では幼稚園から演技隊形に係る目印はなくしている。全体集会での整列も「前へならえ」の号令を廃止し、自分達で考えて並ぶようにしている。そのようなささいなことから子ども達の自発の芽を伸ばしていきたいと思う。

当日はそれをたよりに演技隊形をつくるのが当たり前になっていた。先生達を説得するのに時間はかかったが「まず、やってみよう。」ということになり、練習の時から目印の白線を全部とっばらい、子ども達に自分の立ち位置を覚えさせ、前後左右の間隔も考えて隊形

沖縄市立泡瀬小学校
校長 宮城 和也

我が家の子育て

生まれてからの接し方

お父さん歴18年目に入っています。

我が家では、夫婦共々、結婚する前からいろいろな活動をしています。妻は、太鼓の指導者として23年

目、私は青年活動から始まり、独身の頃から恩師の声かけもあって、P T A 活動に参加したりしていました。平成9年に結婚して、平成10年に長男が生まれ、現在ラグビーを通して心身共に磨いて

います。平成12年には次男が生まれ、現在野球を通して寮生活など文武両道に励んでいます。平成14年には娘が生まれ、バレー部で頑張り勉学も良い成績で頑張っています。そんなこんなで、可愛くも逞しく成長しています。

我が家では、それといて決まりごとはありません。ただ、長男が4才、次男が2才、娘が0才、

私の妻はどの子が生まれたときも生後1ヶ月では、太鼓の練習に参加していました。私もいろいろ忙しい中、ミルクを飲ませたり、オムツを替えたり、産まれて10日の子をお風呂に入れたりしていました。3人とよくお風呂に入っていました。寝るときも常に7畳半の部屋で5人一緒、今でも私の左には娘が何の違和感もなく寝ています。忙しい中でも常にP T A 活動にそれぞれの立場で参加し、家族とできる限りのコミュニケーションを取っています。子ども達に教えることもあれば、教えられることも多いような気がします。

共に頑張りましょう。P T A 活動、「すべては子ども達の笑顔のために」

国頭地区P T A 連合会

会長 具志堅 勉



平成28年度

沖縄県P T A 連合会役員

1	会長	那覇	石川 謙
2	副会長	中頭	仲地良紀
3	〃	国頭	長山勝美
4	〃	宮古	友利正治
5	〃	那覇	平井りい子
6	常任理事 (事務局長)		古堅宗男
7	理事	国頭	具志堅 勉
8	〃	〃	稲嶺一馬
9	〃	中頭	増子堅吉
10	〃	〃	田村 尚
11	〃	〃	城間 一
12	〃	〃	松田政美
13	〃	〃	米須清一郎
14	〃	〃	外間より子
15	〃	那覇	関戸 塩
16	〃	〃	上原 博
17	〃	〃	樋口泰子
18	〃	〃	狩俣 裕
19	〃	〃	元野公雄
20	〃	〃	荻堂盛嗣
21	〃	島尻	金城達功
22	〃	〃	中沼 豊
23	〃	〃	島崎朋広
24	〃	〃	棚田彰夫
25	〃	宮古	源河雅人
26	〃	八重山	上間喜仁
27	監事	那覇	親盛徳三
28	〃	中頭	高宮城 修

はいかい0 きめざいて 夜回りの人たち

特集 3号連載

J-T-PLANを通して(上)

沖縄県宮古地区少年補導員協議会

少年補導員 友利 正治

きちんとあいさつをしたN君

私は、市内で電気設備業を営んでいることもあり、娘が通う中学校の生徒指導担当から、同校の三年男子へのJ-T-PLANを依頼されました。J-T-PLAN(N (Job Trial Plan)とは、「不登校傾向にある生徒の立ち直りを目的とし、学校、地域、関係機関が連携を取りながら行う自立支援事業(就労体験プラン)」のことです。J-T-PLANは、事業所と学校の担当者との話し合いで、就労内容や日時を調整できます。また、各事業所の負担も配慮されており、支援期間も定められています。

は安全を優先した作業をしてもらいました。「次は何をしましょうか?」と、積極的に聞いてくるN君に、再びなぜこの子が不登校なのか疑問が湧いてきて、彼のことをもっと知りたくなりました。

N君の就労体験を引き受けたとき、生徒指導の先生からはN君の情報はあまりなく、「学校にずっと来ていないので、何とか学校に来るように協力してほしい」という依頼だったのです。いろいろ私なりに考え、休憩中や昼休み中に、N君に話しかけながら質問することになりました。初めの二、三日は、こちらの問いかけにあまり応えてくれませんでした。だんだん心を開いて話をしてくれるようになりました。

言い放って、そっぽを向いてしまいました。なぜ受験しないのかと聞くと、「受験してもどうせ受からないって、周りの大人たちが言っているから」と、N君は寂しそうにボツリと話してくれました。私はこれを聞いてとてもショックを受けました。周りの大人たちがN君に否定的な言葉を浴びせ、そのため本人もいつしか物事を否定的に考えるようになったのではないかと、N君は被害者ではないか、と思えてくるのでした。

その日から毎日毎日、N君を褒めることを中心に接していくようになりました。そうしているうちに、次第にN君は私に甘えるようになり、「学校は行かない。行きたくない。卒業式も出ない」と本音を話し始めるようになりました。しかし、心を開き始めたと同時に作業に集中することができず、同じ間違いを注意されるようになってきました。これまで褒められることに慣れていたN君が、心を開いて私に甘えるようになったのはいいのですが、仕事がおろそかになるのはいけません。特に電気工事の仕事は気を抜くと怪我をします。

それまで褒められることに慣れていたN君が、心を開いて私に甘えるようになったのはいいのですが、仕事がおろそかになるのはいけません。特に電気工事の仕事は気を抜くと怪我をします。私はN君に投げた言葉を大変後悔したのです。それから毎日N君に電話をかけ、留守番電話に励ましの言葉や「待っているから、また午後から休ませてほしい」という伝言を残しました。

470号に続く「職場体験に復帰して高校を受験」から

加入してよかった! みんなに勧めよう!

保護者の皆様の強い要望から生まれた

沖縄県 PTA 連合会推薦の

『小・中学生総合保障制度』

(こども総合保険)



=引受保険会社=

A I U損害保険株式会社 沖縄支店

=保障制度に対してのお問い合わせ=

◆小・中学生総合保障制度事務局◆

(あい保険工房内)

住所 : 〒901-2126 浦添市宮城2-24-2

TEL : 098-878-0025

第16回

裏方一番



本部町立上本部小学校の校長室にはたくさんの賞状や優勝旗、盾が飾られています。野球やバスケット、合唱コンクール、意見発表会など。今回の裏方さん

は1学年1学級という少数の環境の中で頑張っている児童を支えている学校の先生、保護者や地域の皆さんです。

上本部中学校PTA会長の山内昌則さんとその1人で、上本部中学校バスケット部の外部コーチを務めています。「保護者の連携が密で、新入生も安心して学

「代々受け継がれてきた子を支える思い」



山内昌則さんと上本部中の保護者

校生活や部活に取り組める自分が子どもの頃も地域の人は先生だった。」と中学校の様子を話してくれました。もう1人は、毎年7月に開かれる交通安全子供自転車沖縄県大会に向け長年継続して児童を指導してきたのが本部地区交通安全協会事務局の新川千賀子さん。学校の授業が終わると児童を迎え、本部警察署内で一緒に勉強し、外で

は暑い中ストップウォッチ片手に自転車の指導をしています。毎年上位入賞をする上本部小学校児童たちのもう1人の先生です。児童、生徒の活躍に上本部小・中学校の卒業生でもある山内さんは「長年、指導者やコーチ、保護者会長などの役割が先輩から後輩へ受け継がれてきた結果。ぜひ子ども達にも受け継いでもらいたい」と期待をして

通信委員

仲間里枝



新川千賀子さん 後方

100の家庭に100通り

子育てには絶対正しいという方法はありません。今も昔も同じ、井戸端会議風にざっくばらんな会話の中から、智慧や答えを見つけていきましょう。

夢実現 親のまなびあいプログラム

PTAや仲間・お友達と集まる機会にプログラムを体験してみませんか？

参加者の声

保護者同士の意見を交換の場にもなっていて良かったです。

初めてでしたが、楽しく参加できました！

いろいろな意見を聞くことができ、やっていたいと思える方法も知ることができました。

いろいろな意見が聞けるのもあり、今後に活かしたい。

話やすい雰囲気だったので話が弾みました！

家庭のルールが大切なのは分かってはいたが、どのように子どもに伝えようかなというルールを決めたいという気持ちだったので、みんなの意見を参考にしたい。

子育てをする上で、情報の共有はとても大事だと思いました。

プログラム内容 お子さまの年齢別で開催！

幼児期 2歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	基本的な生活習慣	小学校低学年 2歳以上5歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	睡眠
	学習環境	読み聞かせ		学習環境	家庭学習のルール
	規範意識・マナー	あいさつ		規範意識・マナー	先生や友達との約束
小学校低学年 5歳以上6歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	朝ごはん	小学校高学年 6歳以上12歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	生活リズムの自己管理
	学習環境	基本的な学習習慣		学習環境	家庭学習の自己管理
	規範意識・マナー	家庭内のルール		規範意識・マナー	携帯電話・インターネット等
小学校高学年 12歳以上15歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	朝ごはん	中学校・高校生 15歳以上18歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	生活リズムの自己管理
	学習環境	基本的な学習習慣		学習環境	家庭学習の自己管理
	規範意識・マナー	家庭内のルール		規範意識・マナー	携帯電話・インターネット等
中学校・高校生 15歳以上18歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	朝ごはん	中学校・高校生 15歳以上18歳未満の子どもの保護者の方向け	生活習慣	生活リズムの自己管理
	学習環境	基本的な学習習慣		学習環境	家庭学習の自己管理
	規範意識・マナー	家庭内のルール		規範意識・マナー	携帯電話・インターネット等

お問い合わせ 申し込み先 沖縄県生涯学習振興課 家庭教育支援担当
 TEL 098-866-2746 (受付時間/平日9:00-17:00)
 FAX 098-863-9547
 mail: yanare@pref.okinawa.lg.jp

家～なれ～ 検索

夢実現「親のまなびあい」プログラムの特徴

- 参加型（ワークショップ型の学習プログラムです。）
- 保護者同士が家庭教育について、共に気づき、共に考え、学び合うことができます。
- 子どもの発達に応じて4段階の構成となっています。

お問い合わせ
申し込み先

沖縄県教育庁生涯学習振興課 家庭教育支援担当
 TEL 098 (866) 2746 FAX 098 (863) 9547
 メールアドレス: yanare@pref.okinawa.lg.jp

申し込みから

実施までの流れ

- ① 沖縄県教育庁生涯学習振興課へお申し込み下さい。
- ② プログラムの内容や実施日時や場所について相談。
- ③ 申込者のほつで、参加者の募集と会場へ案内をよろしく願います。
- ④ 家庭教育支援アドバイザーを現地に派遣します。
(交通費や謝礼金は不要)

PTA会長さんへ②

安全委員会より

平成28年度安全会加入状況

6月30日現在464単位P T Aからの申込みがあり、諸手続きが完了していない単位P T Aが151単位P T Aあります。

※様式2（会員数報告）、児童・生徒・職員名簿、様式3（準会員名簿）、会費等が未提出・未納の状況です。

国頭地区15 中頭地区30
那覇地区41 島尻地区24
宮古地区20 八重山地区21

※上記の学校については、加入申し込み翌日からの保険適用となります。

(一社) 沖縄県P T A連合会
安全委員会

TEL 098-867-8645 FAX 098-867-0309

編集後記

『第27回広報紙コンクール』入賞校発表。今号にも紹介されていますが【中学校の部】で最優秀賞受賞校の恩納村立山田幼小中学校PTA広報委員会から結成式に招待されました。

結成式とあって広報部員（1学年、3学年保護者）50名が参加（あまりの多さに驚きました）。題字『ていんがーら』の名前の由来を確認してからのスタートに感激。この1年間の広報活動に1人ひとりの思いが星のかけらとなって輝く素晴らしい新聞が誕生しますように……。5年間たくさんの感動をありがとうございました。（比嘉志麻子）

広報委員：比嘉志麻子（島尻） 外間 隆史（島尻）

新垣 早苗（中頭） 奥間由紀江（中頭）

末吉 建作（那覇）

通信委員：仲間 里枝（国頭） 鬚川 美穂（八重山）

伊波 孝子（宮古）

第20回

我が校区の文化・歴史遺産 紹介

真玉橋

豊見城市

歴史も深き
真玉橋

とよみ小学校の校歌の一節です。2年後に一一〇周年を迎える長嶺小学校の校歌にも、真玉橋が登場します。国場川を挟んで、那覇市と豊見城市を結ぶ橋であり、豊見城市を代表する橋である真玉

橋について、今回、紹介したいと思います。真玉橋は、一五二二年（嘉靖元）に首里と島尻地方を結ぶ交通の要として築かれました。その橋は木橋の五連橋、中央を真玉橋といい、南側が世持橋、北側は世寄橋、両端は名前のない橋でした。一七〇七年に石橋へ

改築工事が開始され、翌年完成しました。その後、一八三七年に世寄橋を改築し、その北側へ新たに世済橋を築き六連の石橋になりました。真玉橋は、大きく美しい曲線をもつアーチを連ね、水流から橋を守るために脚部にはスーチリー（潮切り）を設けるなど、構造的にも景観的にも沖縄独特の石造文化を代表する橋でしたが、一九四五年の沖縄戦で破壊されました。

一九九六年には、戦後つくられた橋の改修工事に伴う発掘調査によって、戦前の真玉橋が豊見城市側と那覇市側の双方でみつかりました。戦後、半世紀を経て再び風格ある姿を現した「真玉橋」を後世のために保存活用を図るために住民運動が展開され、その結果、豊見城市側では道路下

に一部埋め戻し保存を行い比較的保存状態の良いアーチ部分を移築保存しています。平成八年三月に新しく築かれた真玉橋の脇



広報委員
外間隆史